

総代のみなさまへ

第43期総代の任期は2026年6月11日～2027年6月8日です

第43期 第1号 7月6日



生協ひろしま 理事会

第43期総代にご就任いただき、ありがとうございます。毎月お届けする「総代のみなさまへ」を通じて理事会報告を中心に、インフォメーションでは生協ひろしまの取り組みなどをお伝えしていきます。今月より、紙面の担当者も一新しました。2027年6月の第43回通常総代会までの1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



6月18日開催 第1回理事会の報告

<議決事項>

第1号議案 スポットワーカー就業規則の制定および一日単位アルバイトの廃止について

※スポットワーカーとは、必要な時間だけ単発・短時間の仕事をおこなう人のことです。

スポットワーカー就業規則の新規制定について、承認されました。

スポットワーカーは、生協との直接雇用関係に基づく労働者で、労働基準法その他労働関係法令を遵守する義務は、労働契約を締結した生協に生じます。

これまで、スポットワーカーの働き方に関する規則や現場でのルールが明確ではない部分があり、これにより、労働条件があいまいになるなどの課題がありました。新しい規則を制定することで、これまでの問題を解決し、不安要素を減らしながら、良い効果を最大限発揮できるよう運用をすすめていきます。

また、今後のスポットワーカーの位置づけとしては、臨時的な応援雇用とし、基本は、通常採用を優先していきます。

一方で、一日単位アルバイトは、直近での利用実績がなく、実質的に休眠状態であること、法定三帳簿の整備義務を満たしていないことから廃止とします。

<報告事項>

第2号議案 5月度組織・事業状況及び決算報告

1. 5月度決算・事業状況

損益計算書は別紙をご覧ください。

2026年5月度 損益計算書（単月）の主なポイントについて

<全体の状況>

5月V経常剰余金は、予算-1億353万円、実績-1億1,708万円となり、予算比86.9%、（予算差-1,355万円）でした。

<商品供給高>

A宅配事業：利用人数の苦戦が続いており、予算比99.4%（予算差-1,806万円）。

B店舗事業：宅配同様に利用人数の苦戦が続き、予算比99.3%（予算差-555万円）。

全体として、C商品供給高は予算比99.4%（予算差-2,362万円）と予算を下回りました。

<収入の状況>

E商品供給剰余金は、予算比96.2%（予算差-4,157万円）と予算を下回りました。

H電力供給剰余金は、予算比41.2%（予算差-368万円）と予算を下回りました。

K福祉剰余金は、予算比70.8%（予算差-457万円）と予算を下回りました。

Nその他事業収入は、共済受託手数料は好調でしたが、予算比92.3%（予算差-1,673万円）と予算を下回りました。

収入全体（事業活動からの利益）の〇事業総剰余金は予算比 94.9%（予算差－6,657 万円）と予算を下回りました。

＜支出の状況＞

P 人件費計は、予算比 98.3%（予算差－1,025 万円）、Q 物件費計は、予算比 96.3%（予算差－3,068 万円）でした。その結果、支出全体（事業活動からの経費）の R 事業経費は予算比 97.2%（予算差－4,094 万円）に収まりました。

事業活動の利益から経費を引いた利益の S 事業剰余金は予算比 79.4%（予算差－2,562 万円）と予算を下回りました。

＜事業外損益の状況＞

T 事業外収益：予算比 156.7%（予算差＋1,220 万円）と予算を上回りました。

U 事業外費用：予算比 126.7%（予算差＋13 万円）と予算を上回りました。

2. 2025 年度電力小売事業の事業報告と 2030 年度シミュレーションについて

2025 年度事業報告と 2030 年度までの事業シミュレーションについて確認しました。

2025 年度の電力供給高は 6 億 7,800 万円、電力供給剰余金は－1,800 万円でした。国の電気代負担軽減措置により、会計処理上、契約者に供給している電気代から補助金を差し引いて計上する必要があり、差し引いた金額（4,100 万円）は、国から同額が入金され、事業外収入として計上しました。

国の電気代負担軽減措置がなく、契約者に供給している電気料金をそのまま電力供給高として計上していた場合、供給高は 6 億 7,800 万円に 4,100 万円を加えた 7 億 1,900 万円となり、電力供給剰余金は、＋2,400 万円となります。

2026 年度以降は、中東情勢の悪化により、エネルギー価格は不安定な状況が続くことが予想されますが、取引先と固定価格での仕入れ量を増やし、安定した電力供給ができるように対応をおこなっています。また、2025 年度末でのコープでんき利用者は 7,700 名ですが、今後、年 1,000 名～1,500 名の加入者を増やす取り組みをおこない、2030 年度には 11,000 名を超える利用者をめざします。

3. コープ東広島 土地の一部売却について

コープ東広島に隣接する土地所有者の不動産会社より、宅地造成におけるゴミステーション設置のため、土地の一部の譲渡要請を受けていました。固定資産課税評価額や不動産鑑定士の見解を判断基準として、土地の一部を売却することを確認しました。

売却面積は 1.49 坪（4.92 ㎡）です。なお、店舗近隣では宅地造成が急速に進んでおり、小規模団地におけるごみ集積場所の確保が困難な状況となっています。こうした地域課題の改善および地域貢献を考慮した金額としています。

第 3 号議案 5 月度一般活動報告について

1. COOP-FACE「国産大豆使用充てんにがり豆腐」店舗価格改定について

取引先より、包材資材や配送、人件費の各種生産コストが 1 割以上上昇し、納入価格の改定を受け、検討中としていた店舗価格の改定について確認されました。

商品名	規格	現行		変更後	
		本体価格	税込価格	本体価格	税込価格
国産大豆使用充てんにがり豆腐	300 g	115 円	124 円	128 円	138 円

店舗では 2026 年 8 月 1 日納品分からの変更となります。

2. COOP-FACE「カップ味付沖縄もずく」価格改定について

取引先より、各種原料資材の急激な価格上昇により価格改定の申し入れがありました。
中東情勢の不安定な状況からプラスチック製品の原料であるナフサ価格が高騰し、フィルムおよび容器の仕入価格が急激に上昇しています。今後も安定して包材供給を維持するための価格改定について確認されました。

業態	商品名	規格	現行		変更後	
			本体価格	税込価格	本体価格	税込価格
宅配	カップ味付沖縄もずく	60 g × 4	298 円	321 円	308 円	332 円
店舗	カップ味付沖縄もずく	60 g × 3	198 円	213 円	228 円	246 円

宅配では 2026 年 10 月 1 回企画～、店舗では 2026 年 9 月 1 日納品分からの変更となります。

3. 産直商品「産直ニューベリーA」産直締結解消について

産直商品の取引先より、産直締結解消の申し入れがありました

産地である沼隈町果樹園芸組合^{さんちよくていけつかいしやう}では生産者の高齢化と減少がすすみ、収穫量は過去 15 年間で約 7 割減少している状況です。産直提携先との選定基準としている「生産・利用・産地と組合員の交流」や栽培管理表の提出などの継続が困難となっており、また、生産者の負荷など産地の実情から産直締結解消はやむを得ないと判断しました。

今後は、企画可能期間や供給確保量などの相互確認をすすめ、カタログ「デリコ」をとおして、地産地消を打ち出し商品供給を継続し産地を応援していきます。

宅配では 2026 年 8 月 1 回企画～、店舗では 2026 年 8 月 1 日納品分からの変更となります。

4. 株式会社中国放送（RCC）「PEACE MOVE2026」への協賛について

ピースナイター主催企業である株式会社中国放送（以下 RCC）より、被爆 81 年を迎える今年、「平和」というテーマを日常生活の中で身近に感じ、できることから一步步行動を起こしていこうという「PEACE MOVE2026」という企画への協賛依頼がありました。

この企画について、RCC と協議を重ね、生協の平和活動への連携や協力もおこなっていただける生協特別企画として提案を受け、企画内容に賛同することが確認されました。

協賛金額は 150 万円で、平和募金を使用します。

協賛内容は以下となります。

- ①8 月 4、5 日に開催されるピースアクション in ヒロシマ内でおこなわれる、企画の一部を取材いただき、「ランキン Land！」の番組内で放映。
- ②テレビ、ラジオ CM、ピースナイター提供 CM、WEB サイトバナーなど

5. 中国新聞社「第 31 回 NIE 全国大会広島大会」への協賛について

中国新聞社より「第 31 回 NIE 全国大会広島大会※」への協賛について依頼がありました。

2030 年ビジョン『つながり』を大切にする社会の実現、『平和』をめざす社会の実現に寄与する企画に賛同し協賛することが確認されました。

協賛金額は 142 万円で、チラシ・広報物の物件費予算を使用します。

※NIE 全国大会とは（NIE：Newspaper in Education）教育現場などで新聞を教材として活用する活動です。

「第 31 回 NIE 全国大会広島大会」

日程：2026 年 7 月 30 日、31 日の 2 日間

2026 大会スローガン：ニュースとであう社会とつながる ～「自分」を育てる NIE

協賛内容は以下となります。

- ①2026 年 7 月 30 日（木）の中国新聞朝刊紙面約 1/3 を使用し、約 42 万部配布と当日会場配布約 1,500 部。
- ②中国新聞社「第 31 回 NIE 全国大会広島大会」大会特集別刷り紙面には、ピースナイターチラシを掲示。

6. 令和 8 年 4 月岩手県大槌町山林火災支援募金について

いわてけんおおつちちょうさんりんかさいひがい
岩手県大槌町山林火災被害に対する岩手県生協連からの呼びかけに応え、被災地域の早期復旧、および山林の再生に向けて、災害支援積立金 30 万円を取り崩し、災害支援募金をおこなうことが確認されました。

岩手県生協連への募金送金は 6 月下旬を予定し、募金の使途については、町の復興や山林の再生に生かす最善の使い道を大槌町に義援金と支援金に配分してもらいます。

7. 第 42 回 通常総代会の出席状況（総代実出席・書面議決状況）について

2026 年 6 月 10 日に開催された、第 42 回通常総代会の出席状況について、総代総数 535 名、実出席 314 名、書面議決書 186 名、合計 500 名、出席率 93.5%が確認されました。

8. 2026 年障がい者支援募金 助成先団体と贈呈式について

2026 年障がい者支援助成金の申請が 79 団体からあり、一律 23,000 円、合計 1,817,000 円を助成することが確認されました。79 団体については振込連絡をもって贈呈とします。

また、第 1 回理事会前に贈呈式をおこない、きょうされん広島県支部へ「障がい者支援募金」として 30 万円を贈呈しました。

インフォメーション

★カタログ PAL め〜る

生協ひろしま限定チラシ「PAL め〜る」に 6 月からコピーが登場しました。独自カタログとしてみなさまに親しんでいただけると嬉しいです。



★コープアプリのイベントレポート

4月に、アプリ内のイベント申し込み情報がコープリンクへ移行したことに伴い活動報告(コープひろばや参加者の感想)が表示できなくなっていました。組合員の声を受け、新たにイベントレポートのWebバナーを設置し、クリックすると生協ひろしまホームページのイベントレポートが閲覧できるようになりました。



★第42回通常総代会「交流の広場」

通常総代会では、コープ委員の活動や食・くらし・平和などの報告をロビーの「交流の広場」で展示しています。今年は、受付や展示のレイアウトを変更し、より開放的で多くの総代のみなさまに見ていただきやすくなりました。



「交流の広場」の様子



ハートランドひろしまの
利用者さんが描いた絵の展示

★第43期新総代学習会のお知らせ

7月29日(水)マリモホールディングス安芸区民文化センターで、第43期の新総代のみなさまを対象とした学習会を開催します。「生協とは・総代とは」をテーマとした学習や、商品学習・試食などを予定しています。対象の総代のみなさまには案内を郵送していますので、ぜひご出席をよろしくお願いします。

2026年5月度

損益計算書 (単月)

2026/6/5

予算:43期予算

単位:千円

No.	科 目 名	本年予算	本年実績	前年実績	予算比	予算差	前年比	前年差	計算式	用語説明
A	宅配事業	3,179,229	3,161,160	3,302,225	99.4%	-18,069	95.7%	-141,065		宅配利用金額
B	店舗事業	813,439	807,886	814,618	99.3%	-5,553	99.2%	-6,732		店舗利用金額
C	商品供給高	3,992,668	3,969,046	4,116,843	99.4%	-23,622	96.4%	-147,797	(A+B)	宅配・店舗利用金額
D	商品供給原価	2,904,279	2,922,229	3,076,215	100.6%	17,950	95.0%	-153,986		商品の販売費用
E	商品供給剰余金	1,088,389	1,046,818	1,040,628	96.2%	-41,571	100.6%	6,190	(C-D)	商品販売の利益
F	電力供給高	43,832	49,373	46,489	112.6%	5,541	106.2%	2,885		電力事業の収入
G	電力供給原価	50,094	59,317	56,595	118.4%	9,223	104.8%	2,721		電力事業の仕入高
H	電力供給剰余金	-6,262	-9,943	-10,107	41.2%	-3,681	101.6%	163	(F-G)	電力事業の利益
I	福祉事業収入	132,571	124,702	126,723	94.1%	-7,869	98.4%	-2,021		福祉事業の収入
J	福祉事業費用	116,890	113,599	110,032	97.2%	-3,291	103.2%	3,567		福祉事業の費用
K	福祉剰余金	15,681	11,102	16,691	70.8%	-4,579	66.5%	-5,588	(I-J)	福祉事業の利益
L	共済受託手数料	63,142	64,847	63,091	102.7%	1,705	102.8%	1,756		共済受託手数料収入
M	受取手数料	153,875	135,431	66,055	88.0%	-18,444	205.0%	69,376		受取手数料収入
N	その他事業収入	217,017	200,278	129,146	92.3%	-16,739	155.1%	71,132	(L+M)	個配、共済受託などの手数料収入
O	事業総剰余金	1,314,825	1,248,255	1,176,358	94.9%	-66,570	106.1%	71,896	(E+H+K+N)	事業活動からの利益
P	人件費計	599,538	589,282	582,733	98.3%	-10,256	101.1%	6,549		職員給与など
Q	物件費計	839,858	809,170	638,822	96.3%	-30,688	126.7%	170,348		広報費、水道光熱費、家賃、委託料など
R	事業経費	1,439,396	1,398,453	1,221,555	97.2%	-40,943	114.5%	176,897	(P+Q)	事業活動からの経費
S	事業剰余金	-124,571	-150,198	-45,197	79.4%	-25,627	-132.3%	-105,001	(O-R)	事業活動の利益から経費を引いた利益
T	事業外収益	21,524	33,731	19,115	156.7%	12,207	176.5%	14,616		財務活動からの利益(家賃収入など)
U	事業外費用	487	617	382	126.7%	130	161.5%	235		財務活動からの費用(支払利息など)
V	経常剰余金	-103,534	-117,084	-26,464	86.9%	-13,550	-242.4%	-90,620	(S+T-U)	事業全体で得た利益

2026年4月度～2026年5月度

損益計算書 (累計)

2026/6/5

予算:43期予算

単位:千円

No.	科 目 名	本年予算	本年実績	前年実績	予算比	予算差	前年比	前年差	計算式	用語説明
A	宅配事業	6,529,020	6,524,552	6,624,522	99.9%	-4,468	98.5%	-99,970		宅配利用金額
B	店舗事業	1,529,936	1,534,943	1,597,664	100.3%	5,007	96.1%	-62,720		店舗利用金額
C	商品供給高	8,058,956	8,059,495	8,222,186	100.0%	539	98.0%	-162,691	(A+B)	宅配・店舗利用金額
D	商品供給原価	5,857,387	5,925,196	6,141,500	101.2%	67,809	96.5%	-216,304		商品の販売費用
E	商品供給剰余金	2,201,569	2,134,299	2,080,685	96.9%	-67,270	102.6%	53,614	(C-D)	商品販売の利益
F	電力供給高	98,204	110,008	104,091	112.0%	11,804	105.7%	5,918		電力事業の収入
G	電力供給原価	122,829	125,304	108,707	102.0%	2,475	115.3%	16,597		電力事業の仕入高
H	電力供給剰余金	-24,625	-15,296	-4,616	137.9%	9,329	-131.3%	-10,680	(F-G)	電力事業の利益
I	福祉事業収入	262,623	252,124	244,152	96.0%	-10,499	103.3%	7,972		福祉事業の収入
J	福祉事業費用	233,576	229,822	219,302	98.4%	-3,754	104.8%	10,520		福祉事業の費用
K	福祉剰余金	29,047	22,302	24,850	76.8%	-6,745	89.7%	-2,548	(I-J)	福祉事業の利益
L	共済受託手数料	124,257	127,062	124,409	102.3%	2,805	102.1%	2,654		共済受託手数料収入
M	受取手数料	329,935	307,312	139,718	93.1%	-22,623	220.0%	167,594		受取手数料収入
N	その他事業収入	454,192	434,374	264,126	95.6%	-19,818	164.5%	170,248	(L+M)	個配、共済受託などの手数料収入
O	事業総剰余金	2,660,183	2,575,679	2,365,045	96.8%	-84,504	108.9%	210,634	(E+H+K+N)	事業活動からの利益
P	人件費計	1,197,764	1,176,585	1,164,399	98.2%	-21,179	101.0%	12,186		職員給与など
Q	物件費計	1,662,477	1,582,398	1,195,651	95.2%	-80,079	132.3%	386,746		広報費、水道光熱費、家賃、委託料など
R	事業経費	2,860,241	2,758,983	2,360,051	96.5%	-101,258	116.9%	398,933	(P+Q)	事業活動からの経費
S	事業剰余金	-200,058	-183,304	4,995	108.4%	16,754	-3669.9%	-188,299	(O-R)	事業活動の利益から経費を引いた利益
T	事業外収益	47,188	56,924	41,294	120.6%	9,736	137.9%	15,630		財務活動からの利益(家賃収入など)
U	事業外費用	1,014	1,199	920	118.2%	185	130.3%	279		財務活動からの費用(支払利息など)
V	経常剰余金	-153,884	-127,579	45,369	117.1%	26,305	-281.2%	-172,948	(S+T-U)	事業全体で得た利益